

公表:令和 6 年 3月 29 日

事業所ヨシア(スカイブルー午後 ハイジ)

保護者等数(児童数) 21 回収数 21 割合 100%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	20		1		活動狭くによっては感じました。	室内と外に分かれて活動するなど工夫してスペースを確保していきます。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	21					
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	21					
適切な 支援の 提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	20	1			・職員が子どものことを理解して思いを代弁してくれていると思います。	面談、事業所内相談支援、グループカウンセリングなどで話を聞いていきます。
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	21					
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	17	4			子どもから話を聞いたことがないので分かりません。	公園などで近所の子どもたちとあった時に一緒に遊ぶなど交流をしています。
保護者 への説 明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	21					保護者に分かりやすいよう意識して説明しています。
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていますか	19	1	1		子どもの話をよく聞いて伝えてくれて助かっています。電話がつながりにくいことがあります。	すぐに電話にできることを心掛け出来ない場合はメール等で迅速に対応していきます。普段から連絡を取り合い情報共有していきます。
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	20		1		・どうしても自分で考えない気が済まないもので助言等素直に聞けないことが多い。	面談などを通して、専門的な育児等の支援をしていきます。
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	18		3		集まりがあることを知らないです。参加したことがないです。	パパ会、保護者会などと連絡、連携を行い、参加しやすいように開催について周知していきます。
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	21					
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	21					
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	18		3		あまり知らなかったです。見たことがないです。	HPの充実、更新などを行い、また周知していきます。
⑭ 個人情報に十分注意しているか	21						
非常時 等の対 応	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	21					
	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	21					月1回避難訓練を行い、地震などを想定し、逃げることに慣れてきていきます。

満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	16	4	1	友達とトラブルになった後は嫌になることもあります。活動の内容によります。	子ども達の気持ちを聞きながら安心できる場を作っていきます。子ども達と話し合い興味をもてる活動を取りれていきます。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	21				

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。